



ジャカランダ

Jacaranda

ナミビア・オマルル通信NO.22

2024.01.29

かいがいきょうりょくたい
JICA海外協力隊

とよたももこ
豊田桃香

やせい どうぶつ くに 野生の動物がたくさんの中ナミビア

みなさん、動物は好きですか？日本には動物園があらゆる地にあります。遠足や家族でのお出かけなどで行ったことがある人はほとんどではないでしょうか？先生は、ナミビアに来てから動物をたくさん見てきて、動物がとても好きになり、きょうみを持つようになりました。なぜかというと、日本ではなかなか見られない動物がたくさんいたり、動物園では見られない動物のようすなどが見られるからです。

それでは、ナミビアで見つけた動物のようすをお知らせしたいと思います。

① オリックス

野球のオリックスバファローズのオリックス？と思ったあなた。ちがいます。わたしも最初そうかな？と思ったのですが、オリックスはバファロー（牛）がマスコットキャラクターとして使われています。



ナミビアのオリックスも、一応ウシ科の動物で、長いツノが特徴です。（ナミビア通信No.8で、ナミビアのお金や国章について書きましたが、そちらにもあります。No.21でもオリックスのステーキの写真をのせています。ぜひそちらももう一度見てみてくださいね。）

ちなみにオリックスは草を食べます。この前、初めて草を食べているオリックスに出会いました。ナミビアは、乾燥していてあまり雨の降らない国ですが、海風と共に霧も一緒に運ばれてきます。ナミビア人のお友だちいわく、夕方5時半より後になると、水分をよりふくんだ草を食べることができます。そこで、その時間を好むようです。



② キリン

次の動物はキリンです。知っている人は多いですね。野生のキリンは、群れを作つて列になって行動します。順番はというと、いつもお父さんキリンが一番後ろに立っています。きっと危険を察知しながら、家族を守るためにですね。お父さんキリンは貫禄があってとてもかっこよかったです。

キリンの赤ちゃんも初めて見たのですが、とてもかわいいかったです。大人の顔とぜひ比べてみてくださいね。またみんなさんが知つていてうな動物も、知らないさうな動物も紹介しますね。



キリンの赤ちゃん



おとなの大人的のキリン

